

New Hope

~札幌ペンテコステ教会ニュース~

2014年7月

イエス・キリストと弟子たちが、税を集める職の人(取税人)たちと一緒に食事をしたり話をしたりしていた時のこと。当時のユダヤ地方はローマ帝国によって支配されていました。帝国のために税を集める取税人は、他のユダヤ人から「裏切り者」「帝国の手先」「罪人」呼ばわりされていたようです。

札幌ペンテコステ教会

主任牧師 矢巻 邦彦

札幌市中央区南 14 条西 18 丁目 4-5

TEL&FAX 011-561-5072

<http://sapporopk.com/>

そこを通りかかったユダヤ人の偉い人たちは、イエスと弟子たちを見てバカにして言いました。「どうしておまえたちはこんな罪人たちと飲食を共にするのか」と。それに対して、イエス・キリストは、次のように答えられました。

健康な人には医者はいらない。いるのは病人である。わたしがきたのは、義人を招くためではなく、罪人を招いて悔い改めさせるためである。

(新約聖書 ルカによる福音書 第5章 31・32 節)

『罪人』を救うために

健康な人(だと自分で思い込んでいる人)は、医者に行こうとしません。自分が病気だという自覚があればこそ、行きます。医者にかかっていなければ健康、というわけでもありません。気づかない病気が潜んでいるかもしれません。医者の方に行き、初めてわかることもあります。

同じように、自分は偉い、立派だ、神さまなんて必要ないと思っている人は、イエス・キリストに関心を持ちません。でも、自分の足りなさ、情けなさ、罪深さ、力のなさを痛感している人は、イエス・キリストに頼ることができます。彼は、罪人を招いています。その罪をゆるし、罪から開放する(つまり、救う)ことができます、唯一の方なのです。

自分ではどうにもできなくとも、イエス・キリストには「どうにかする力」「解決する力」があることを理解すると、これほど頼りがいがある方は他にいないとわかります。



キリスト・イエスは、罪人を救うためにこの世にきて下さった

(新約聖書 テモテへの第1の手紙 第1章 15 節)



すべての人間は罪人であると、聖書は指摘しています。あなたも例外ではありません。人間の目には、良い人もいれば悪い人もいる、人それぞれだというふうに見えます。けれども、天地の創造主である神さまの基準に照らし合わせるならば、すべての人は「罪人」です。あなた自身が認めなくても、神さまがそう認定されます。そして死後、神さまの裁きがあると聖書は語っています。神さまの判断基準によって有罪とされます。

イエス・キリストによって、罪がゆるされ、裁きの結果である永遠の滅び(地獄)から逃れること、すべての人が救われることを、神さまは願っておられます。しかし、その決断は本人に委ねられています。強制はされません。あなたが救いを求めるとき、キリストはそれを与えて下さいます。どうか、真剣に求めて下さい。

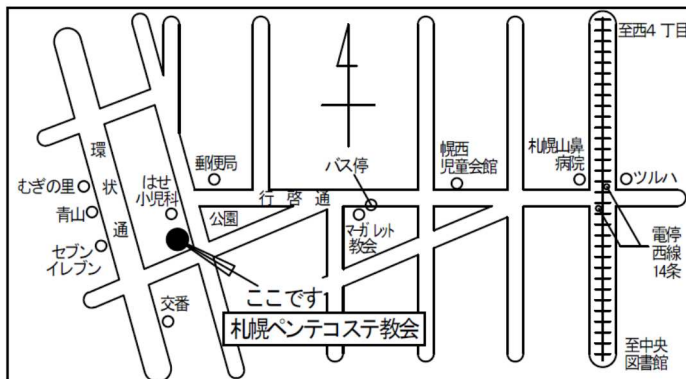
祈ってみましょう

イエス・キリストは罪人を救うためにこの世に来てくださったと読みました。わたしも罪人です。わたしのすべての罪をゆるし、神さまの義で覆って下さい。イエス・キリストをもっと良く知ることができるように助け、救われるように導いて下さい。

教会の定期集会のご案内

- GP クラブ** こどものためのプログラムです。(毎週日曜日 あさ 9:00~10:00)
毎月 1 回、日曜日の午後に「GP ワークショップ」を開催しています。
- 聖日礼拝
祈り会** 聖書を通じて神さまを知ります。(毎週日曜日 あさ 10:30~12:00)
神さまを賛美し祈り新たな力を受けます。(毎週木曜日 よる 7:00~8:30)

どの集まりも参加自由、入場無料です。それぞれ、自由献金の時間がありますが、「感謝の気持ちをささげる」ためのもので、各自の自由です。



教会のホームページ
<http://sapporopk.com/>
NewHope のバックナンバーを読んだり、教会の様子を見たりすることができます。

西 4 丁目電停から市電にて
西線 14 条下車

JR 札幌駅札幌ターミナルから、
JR 北海道バス啓明線[51]にて
南 14 条西 17 丁目下車